

修了生の活躍事例

再就職のきっかけと第一歩

前職は加工機オペレーターとして働いていましたが、新しい分野でおかつ自分の持っている技術を活かすことができる別の業種へ転職を考えていました。離職後、ハローワークの紹介でポリテクセンターの存在を知り、電気設備技術科の訓練が自身の挑戦してみたいことと重なったと感じ、応募しました。

実際に入所してみると、新しいことを学ぶ環境が整備されており、訓練の勉強や資格取得に向けて集中することができました。さらには勉強だけでなく再就職のサポートも丁寧にしていただけたので入所してよかったですと感じました。

新しいことへの挑戦！！

新しい知識と技術を習得するためにポリテクセンターへの入所を決めました。その中でも以前から興味のあった消防設備に関する内容があつたため電気設備科を希望しました。知らないことが多く、戸惑うことも多くありました。指導員の方々が丁寧に教えてくれましたし、周りの受講生の方たちとも協力しながら課題を実施していくことができたので楽しく学ぶことができました。

就職先企業での活躍

飯塚 信明さんの業務

消防設備に関しては難しいイメージがあり、内部構造や配線も全くわからない状態から始まりました。しかし、訓練の中で消防設備士4類の範囲をやってくださったので、感知器、受信機、配線方法について理解することができました。現在では訓練で学んだ知識を活かし、新築・改築の工事現場において火災感知器等の取付作業を担当しています。消防設備士としてはまだまだ新人なので資格取得を目指し、感知器だけでなく多くの分野を担当できるように頑張ります。



三和防災株式会社

飯塚 信明さん (50)

[⇒前職：加工機オペレーター（正社員）]

電気システム科

令和6年 6月 入所
令和6年 11月 修了



資格取得にもっと多く挑戦したいと思っています。

ポリテクセンターに通所しているときには第二種電気工事士の取得に精いっぱいで他の資格取得について考える余裕がありませんでした。なかでも第二種電気工事士の筆記試験はなかなか思うような点数が取れずに苦労しました。ですが第二種電気工事士の免状を取得したことにより、電気関係の分野に携わりながら消防関係の職に就くことができたので頑張ってよかったですと思思います。現在は消防設備士の資格取得に向け勉強しています。訓練中のテキストがそのまま資格試験対策に利用できるので感謝しています。

採用者の声 工事部 小山内 康弘様

飯塚さんは技術の面において訓練で得たものを充分に活かせているという点と面接時に感じた人柄の良さで採用させていただきました。消防は専門の知識が非常に多く、勉強する機会も少ないためポリテクセンターで学んだ技術がそのまま職にいかせることは弊社にとっても助かっています。消防設備機器を実際にさわる、接続してみるという経験はポリテクセンターであるからこそ可能だと思います。それだけでスタートラインの位置が全く違うものになっており、飯塚さんもすでに即戦力として必要な人材となっています。引き続き多くの技術を会社でも習得して躍進してくれることを期待しております。

